

第386号 令和4年2月

東京都農業会議情報

編集及び発行 (一社)東京都農業会議

渋谷区代々木2-10-12
TEL 03-3370-7145

2月17日に開催を予定していた第63回東京都農業委員会・農業者大会は、中止となりましたが、記念式典において表彰することとした顕彰事業並びに功労者

表彰の受賞者の皆様には小池百合子東京都知事と一般社団法人全国農業会議所の國井正幸会長(次頁)よりお祝いのメッセージをいただきました。

お祝いのメッセージ



東京都知事 小池百合子

農業委員・農地利用最適化推進委員ならびに農業者の皆様におかれましては、これまで、特定生産緑地制度の指定に向けた取組、地域の農業振興に向けた活動などを通じて、東京農業の発展と農地保全に多大な貢献をされてきました。このたび、こうした活

動を支えてこられた皆様の中から、素晴らしい農業経営をされている方々や、担い手として今後の活躍が期待される方々が表彰を受けられました。心よりお祝いを申し上げますとともに、今後も引き続き、東京農業をけん引していただくことを期待しております。さて、新型コロナウイルス感染症との闘いの長期化により、社会経済活動が大きな制約を受け、農業の現場にも様々な影響が出ております。一方で、コロナを契機として都民の農業に関わりたいたいとい

に資する農業を実践し、地産地消を推進するなど、東京の農業・農地が果たすべき役割は今後、一層大きくなることでしょう。東京都は、コロナ禍を乗り越え、その先に持続可能な都市としてさらなる進化を続ける「サステナブル・リカバリー」の視点で政策を展開しています。これまでの取組に加え、農業の経営力強化や農畜産物の魅力向上に向けたDX、ブランド化の取組、東京の農業を次世代に着実に引き継ぐための人材育成・女性活躍、環境への配慮など、取組を着実に推進いたします。農業の稼ぐ力をさらに高め、持続可能な東京農業を実現してまいります。

結びに、東京農業の今後益々の発展と、皆様のご健勝ご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

受賞者の皆様へ

一般社団法人東京都農業会議 会長 青山 侑



このたび顕彰事業ならびに功労者表彰において受賞された皆様とご家族、関係者の皆様に対し、心からお祝い申し上げます。

本来ならば第63回東京都農業委員会・農業者大会の記念式典において表彰式をとりおこなう予定としておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため昨年度に引き続きやむなく中止とさせていただきます。

当事業に関しましては、各区市町村の農業委員会や東京都、関係機関の皆様にご協力いただき、ご推薦から現地調査、審査まで一連の準備を進めて参りました。ご来賓を含め、多くの関係者の前で受賞者の皆様の実績をご披露し、お祝いする場を設けることができなかつたことは誠に残念です。

農業功労者表彰の受賞者の皆様は、長年にわたり地域の農業振興に尽力されてきた方々です。これまでの活動に対し深く感謝申し上げます。皆様を大会にお招きし、壇上に並んだお姿を多くの皆様にご覧いただきたかったです。ありがとうございます。この紙面を借りてお祝いを申し上げますとともに、関係者一同、これからも東京農業の発展のために尽力していくことを誓います。

企業の農業経営顕彰を受賞される皆様は、地域を代表する担い手として経営を確立してこられた方々です。その経営は他の模範となるとともに、都民に対しても東京農業の役割や魅力をアピールする存在となっております。農業後継者顕彰を受賞される皆様は、生産技術を受け継ぐだけでなく新たな経営スタイルの確立に積極的により、地域農業の将来を担う頼もしい存在です。

お祝いのメッセージ

一般社団法人全国農業会議所 会長 國井正幸



本来でありますと、第63回東京都農業委員会・農業者大会に出席し直接お祝いを申し上げたかったのですが、今なお、このようなコロナ禍であり、昨年引き続きメッセージをお送りさせていただきま

す。まずは受彰者の皆様の長年のご尽力と、とりわけコロナ禍のご労苦に対し敬意を表しますとともに、心よりお祝いを申し上げます。

東京の農業は、大都市部から中山間、島しょ部と、実に多様な形で展開されておられます。農地の約6割が市街化区域内にあり、しかもそこではプロの農業者により農業が営まれているという欧米の都市とは異なる特徴があります。その特有な条件下では、農地は農業生産の場であるこ

とはもとより、都民に潤いを与え、良好な生活環境を形成するなど、私たちのくらしに密接に関わっています。

その貴重な農地は、「都市農業振興基本法」の下で、生産緑地の保全・有効利用のための諸制度が整備されてきました。今年も平成4年に指定を受けた生産緑地が30年を迎えることとなります。東京都では、農業委員会組織が中心となり、都市農業者に対し、特定生産緑地制度の必要性と導入に向けたきめ細やかな周知活動、そして指定に向けた働きかけに鋭意取り組んでおられます。また、都市農地貸借円滑化法による生産緑地の貸借も進んできています。

本会としても平成28年度から、都市農地を守り農業経営を継続・発展させる「全国版の相談窓口」の活動を通じ、都市農業者が安心して相続税納税猶予や生産緑地の適用を受けられるよう努めています。

あわせて、都市住民の農業に対する理解を深める施策を

充実させ「農業のあるまちづくり」を全国的に実現していく必要があります。都市農業・農地の保全・活用のためには都市農業者の育成・支援が不可欠です。その具体的な施策の構築に向け、皆様の声をしっかりと汲み上げ取り組んで参る所存です。

最後に、未だコロナ感染症の収束が見通せない中ではありますが、今回受賞されました皆様のご健勝と農業経営の発展とあわせ、東京都の農業がさらに飛躍されますことを心から祈念申し上げますが、甚だ簡単ではございますがお祝いのメッセージといたします。

令和3年度 顕彰事業と表彰事業について

第61回を迎える企業の農業経営顕彰については、優れた実績をあげている農業経営や地域の農業者集団を顕彰するもので、今年度は35経営が対象です。

第41回を迎える農業後継者顕彰については、39歳以下の意欲的な農業後継者を顕彰するもので、今年度は27組が対

象です。

第48回を迎える農業委員会等功労者表彰については農業委員会活動に貢献してきた農業委員や農地利用最適化推進委員、職員を表彰するものです。また、地域農業の振興に尽力された農業者にも感謝状が贈られます。

受賞者芳名 (敬称略)

第61回企業の農業経営顕彰受賞者

1. 東京都農業会議会長賞

◆野菜部門

- 齋藤道紀 (世田谷区)
- 田中光男・朱美 (世田谷区)
- 井口源成 (杉並区)

- 細淵玉美 (杉並区)
- 染宮利章・理恵 (板橋区)
- 山下忠志 (練馬区)
- 小原芳寿 (江戸川区)
- 大福哲也・香奈美 (あきる野市)
- 田村克也 (羽村市)
- 宮城博保 (八王子市)
- 鎌田 勝・裕子 (町田市)
- 高木鉄雄 (町田市)
- 柚木 実・充子 (多摩市)
- 本多和教・みゆき (立川市)

- 高橋億吉・里絵子 (武蔵野市)
- 高野茂久・勝子 (府中市)
- 新井文久 (調布市)
- 酒井 充・清美 (小平市)
- 立川 栄・三千代 (小平市)
- 小俣寛一・幸子 (東村山市)
- 青木直之 (国分寺市)
- 佐伯誠三・真理 (国立市)
- 小川昌士・洋子 (狛江市)

三原大介・久美子

(西東京市)

高橋一郎 (清瀬市)

西川哲夫 (東久留米市)

◆花き部門

小川裕明・公子 (小平市)

奥山利平 (八丈町)

◆植木部門

大野浩一 (昭島市)

本橋康一・富枝 (国分寺市)

◆果樹部門

田中浩吉 (日野市)

宮崎盛一 (稲城市)

高橋永久・具子 (三鷹市)

◆畜産部門

増田 武 (清瀬市)

◆複合部門

深谷 勉 (小平市)

2. 東京都産業労働局長賞

◆野菜部門

小原芳寿 (江戸川区)

高木鉄雄 (町田市)

柚木 実・充子 (多摩市)

立川 栄・三千代 (小平市)

小川昌士・洋子 (狛江市)

高橋一郎 (清瀬市)

◆植木部門

本橋康一・富枝 (国分寺市)

◆果樹部門

宮崎盛一 (稲城市)

3. 全国農業会議所会長賞

◆野菜部門

染宮利章・理恵 (板橋区)

田村克也 (羽村市)

本多和教・みゆき (立川市)

酒井 充・清美 (小平市)

青木直之 (国分寺市)

西川哲夫 (東久留米市)

◆花き部門

奥山利平 (八丈町)

◆果樹部門

田中浩吉 (日野市)

◆畜産部門

増田 武 (清瀬市)

◆複合部門

深谷 勉 (小平市)

4. 東京都知事賞

◆野菜部門

山下忠志 (練馬区)

大福哲也・香奈美

(あきる野市)

宮城博保 (八王子市)

鎌田 勝・裕子 (町田市)

高野茂久・勝子 (府中市)

三原大介・久美子

(西東京市)

◆花き部門

小川裕明・公子 (小平市)

◆果樹部門

高橋永久・具子 (三鷹市)

井田和仁 (調布市)

山内美香 (調布市)

大堀雄紀 (小金井市)

中島雅幾 (小平市)

宮奈マリ子 (小平市)

志村洋祐・沙紀 (東村山市)

榎戸秀晃・涼香 (国分寺市)

佐伯友也 (国立市)

安田弘貴・加奈子

高橋庸之 (狛江市)

清水 賢・恵子 (清瀬市)

関 健一・直美 (清瀬市)

沖山健四郎 (八丈町)

飯田亜沙子 (世田谷区)

高橋範行 (練馬区)

峯岸幸平・恵梨 (三鷹市)

山内美香 (調布市)

中島雅幾 (小平市)

第41回
農業後継者顕彰受賞者

1. 東京都農業会議会長賞

飯田亜沙子 (世田谷区)

高橋成司 (世田谷区)

高橋範行 (練馬区)

新井祥太・佳菜枝

(足立区)

町田勝彦 (青梅市)

笹本善之 (あきる野市)

桐原伸彦 (瑞穂町)

河井 豊 (八王子市)

小島 優 (町田市)

旗野拓史 (日野市)

伊藤 彰・明菜 (立川市)

山木 優 (立川市)

峯岸幸平・恵梨 (三鷹市)

澤井詳直 (府中市)

2. 全国農業会議所会長賞

飯田亜沙子 (世田谷区)

高橋範行 (練馬区)

峯岸幸平・恵梨 (三鷹市)

山内美香 (調布市)

中島雅幾 (小平市)

高橋庸之(狛江市)
沖山健四郎(八丈町)

3. 東京都知事賞

笹本善之(あきる野市)

伊藤 彰・明菜(立川市)

山木 優(立川市)

榎戸秀晃・涼香(国分寺市)

安田弘貴・加奈子

(西東京市)

関 健一・直美(清瀬市)

第48回農業委員会等
功労者表彰者

1. 東京都農業会議会長表彰

◆農業委員・農地利用最適

化推進委員

加藤和雄(練馬区)

神田 功(日の出町)

北島 進(町田市)

杉崎一三六(調布市)

春木 望(大島町)

菊池家司(八丈町)

大澤正雄(八丈町)

菊池睦男(八丈町)

小松武人(小笠原村)

2. 農業功労者感謝状

◆農業功労者

大塚信美(世田谷区)

坂井雄治(杉並区)

田中 清(板橋区)

加藤茂平(練馬区)

山崎藤雄(足立区)

清水克幸(葛飾区)

椎橋幸作(江戸川区)

辻 延泰(目黒区)

村野和男(福生市)

中村義明(あきる野市)

中野一明(羽村市)

戸谷典夫(瑞穂町)

森田 昭(日の出町)

鈴木勝久(八王子市)

天野武雄(日野市)

増田芳太郎(多摩市)

鈴木榮三郎(立川市)

高橋一男(武蔵野市)

大野隆生(三鷹市)

田中誠一(府中市)

木野秀俊(昭島市)

杉本 実(調布市)

大堀耕平(小金井市)

竹内政子(小平市)

加藤武夫(東村山市)

松本好高(国分寺市)

佐藤トシ子(国立市)

濱野祐次(西東京市)

須田和男(狛江市)

小林利夫(武蔵村山市)

橋本文男(東大和市)

小俣初男(清瀬市)

3. 東京都農業会議会長感謝状

◆農業委員会等職員

佐藤英行(板橋区)

篠崎 努(足立区)

丸山誠司(あきる野市)

萩原健太(八王子市)

佐伯洋子(府中市)

中村法子(府中市)

矢吹潤平(清瀬市)

三沢慶太(東久留米市)

企業の農業経営顕彰審査長よりコメント

東京都農林総合研究センター 所長 村上ゆり子

第61回企業の農業経営顕彰を受賞された皆様、誠におめでとうございます。本年も新型コロナウイルスのため訪問できなかった候補者の圃場がありました。ほとんどを見せいただきました。いずれも都市農業の制約の中で、消費者が近くにいる利点を活かして、積極的に経営されているところが優れていました。今回受賞された皆様には、ますますのご発展を期待しております。

農業後継者顕彰審査長よりコメント

東京都農林水産部農業振興課 課長 野瀬 友利

今回の表彰にて受賞された皆様、本当におめでとうございませう。今年度は議会対応のため残念ながら全ての実地調査に参加することはできませんでしたが、皆様の農業経営につきまして、つぶさに経営概況や栽培の工夫、しっかり管理された畑の様子などを拝見させていただきました。多様な農業形態が展開されています。また、長年にわたる地域貢献につきましてもこの顕彰事業の大切な要素の一つとなっております。今後とも皆様のご活躍が都民生活に貢献する東京農業の発展に大きく寄与することを祈念しております。